

広報

いちき串木野

R7. 12. 22 発行

12

vol. 242

今日も

おいしい

学校給食

特集

① 学校給食

② R6一般会計決算

LINE

いちき串木野市公式LINE

イベント情報など配信中！ぜひご登録ください



今日もおいしい 学校給食



子どもたちの「おいしい！」を支える学校給食。栄養バランスのとれた食事は、健康づくりや食への理解を育む大切な学びの場です。

本市では令和6年2月から学校給食の無償化を実施し、子育て世帯の負担を軽減し、安心して食に向き合える環境を整えています。

本特集では、給食の役割やできるまでの工程、献立の工夫、児童や保護者の声を紹介します。



学校給食の役割

学校給食は、子どもたちの成長を支える“学びの時間”の一つです。

たとえば、野菜が苦手な子どもでも、給食で工夫された料理を食べるうちに少しずつ食べられるようになるなど、健康な体づくりを後押ししています。また、旬の食材や地元の料理の日を設けることで、地域の食文化や地域の魅力に触れる機会にもなっています。

さらに、クラスみんなで同じメニューを味わうことで、配膳の手伝いや「いただきます」「ごちそうさま」といった食のマナーや協力する心が自然と育ちます。学校給食は、毎日の食事を通して、子どもたちのからだ・心・地域への理解を育てる大切な役割を担っています。



学校給食にかかる費用

学校給食には、食材費のほか、人件費や光熱水費、設備費など、さまざまな経費がかかっています。従来は、「食材費」の部分を保護者の皆様へ負担していただいていましたが、令和6年2月から学校給食の無償化を実施し、ご家庭の負担軽減を図っています。

学校給食にかかる予算（令和7年度）

食材費等 1億2472万円	光熱費、人件費等 2億4655万円
------------------	----------------------

学校給食にかかる一人当たりの費用

- ・小中学校の9年間で約52万円（食材費のみ）
- ・小学校 5,000円×11か月×6年間＝330,000円
- ・中学校 5,900円×11か月×3年間＝194,700円

地元の有機野菜を給食に



本市の給食には、有機野菜を栽培する五嶋大真さんの新鮮な野菜も提供されています。

五嶋さんは、子どもたちに「給食から食について知り、考えてほしい。それが農業体験など地域農業の担い手などに繋がっていければ」という思いをもって、この取り組みを行っています。

有機野菜の特徴

- ・農薬や化学肥料に頼らずに環境に配慮した肥料などで栽培する野菜
- ・上の条件などをクリアして有機JASマークが表示される

学校給食が届くまで

給食センターでは、1日に市内小中学校13校、幼稚園の約2000食を調理しています。給食が皆さんの学校に届くまでの工程をご紹介します。

① 献立作り



栄養士が栄養バランスや1食単価を考慮した献立を作成します。

② 食材の検収・下処理



届いた食材を確認し、鮮度や安全性に問題がないか細かくチェックします。

③ 調理



衛生管理を徹底しながら、大量の食材を手際よく丁寧に調理します。

④ 配送



できあがった給食を、温度や安全に配慮しながら学校へ確実に届けます。

献立を分析しよう

毎日の給食は、主食・牛乳・おかずの組み合わせで、子どもたちに必要な栄養がしっかり摂れるように工夫されています。ある日の献立を基にどのような役割を持っているのか分析しましょう。



地元の有機野菜を使った栄養満点給食

牛乳

カルシウムやタンパク質など体の成長に欠かせない栄養素が豊富で、1日のカルシウム必要量の多くを補う大切な飲み物です。毎日提供しています。

主食（ごはん・パン）

成長期に必要なエネルギーの源となる部分で、活動に欠かせない力をしっかり補います。

おかず

肉、魚、卵、豆腐、野菜、海藻、豆類などを組み合わせ、栄養バランスが整うように工夫しています。季節の食材や郷土料理を取り入れ、子どもたちが味の幅を広げられるようにしています。

みんなでつくる、学校給食

学校給食に対する子どもたち、保護者、調理の現場の声を集めました。日々の楽しみや変化、調理現場のこだわりなどを紹介します。

保護者の声

- ・給食費が無償でかなり助かる。
- ・給食センターの方のお話を聞く機会があり、安心できる。
- ・献立が家庭の話題になる。
- ・栄養バランスが考えられていて助かる。



子どもたちの声

野菜、肉、魚どれも好きなので、毎日の給食で元気が出ます。ケーキなどのセレクト給食も楽しみです。



現場の声 栄養教諭 田尻 美穂子 さん

給食の目的は、まず日々の活動や成長のために栄養を摂ってもらうことです。が、それと同時に食の知識や食を選択する力を養って「生きる力」を付けてほしいです。



今後も子どもたちの健やかな成長のため、安全で充実した学校給食に取り組みます。

●問合せ いちき串木野市立学校給食センター ☎33-0239

解説！市の財政状況

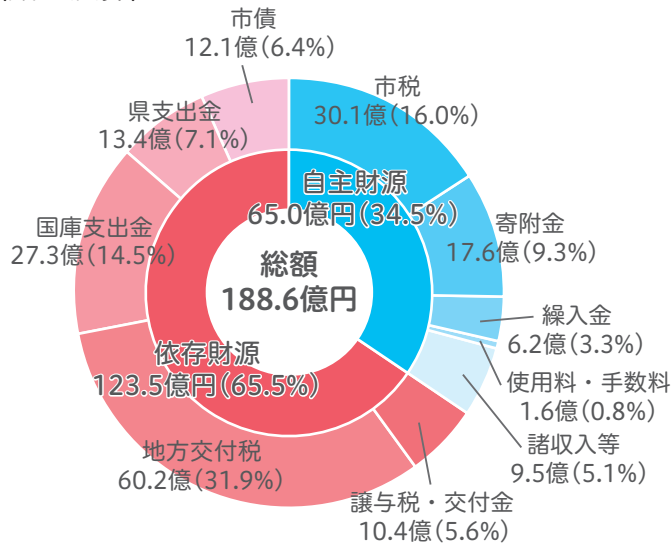
令和6年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算が議会の決算審査特別委員会の審議を経て、9月議会で認定されましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入総額 188 億 5,715 万円（前年度比 4.1%増）、歳出総額 181 億 1,426 万円（前年度比 3.6%増）で、差引額 7 億 4,289 万円を翌年度に繰り越し、実質収支は 7 億 2,660 万円の黒字となりました。

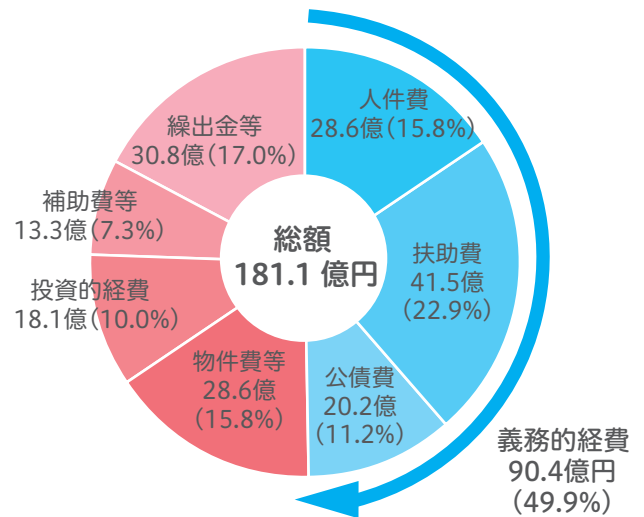
令和6年度一般会計の決算状況

■歳入歳出決算額

〈歳入決算〉



〈歳出決算（性質別）〉



※各項目で単位未満を四捨五入しているため、合計額等が一致しない場合があります。

■主要施策の概要

令和6年度も引き続き「人口減少・少子化対策」を最重要課題と位置づけ、あらゆる方面から積極的に取り組みました。主要な事業として、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、これまでの保育料完全無償化に加えて、子ども医療費の無償化、学校給食費の無償化の「3つの無償化」（下図）を実施するなど子育て支援をより充実させたほか、転出抑制、移住・定住促進策として住宅取得に対する定住促進補助金（P22）、安心して子育てできる環境整備として放課後児童健全育成事業利用料助成など、人口減少・少子化対策に取り組みました。

また、まちの魅力づくりとしてパークゴルフ場の管理棟改修など施設のリニューアルや長崎鼻公園再整備の基本設計を行ったほか、近年、全国各地で頻発かつ激甚化している自然災害に対応するため、防災行政無線施設整備や八房地区における内水氾濫浸水対策を実施するなど、安心して暮らせるまちづくりに取り組みました。

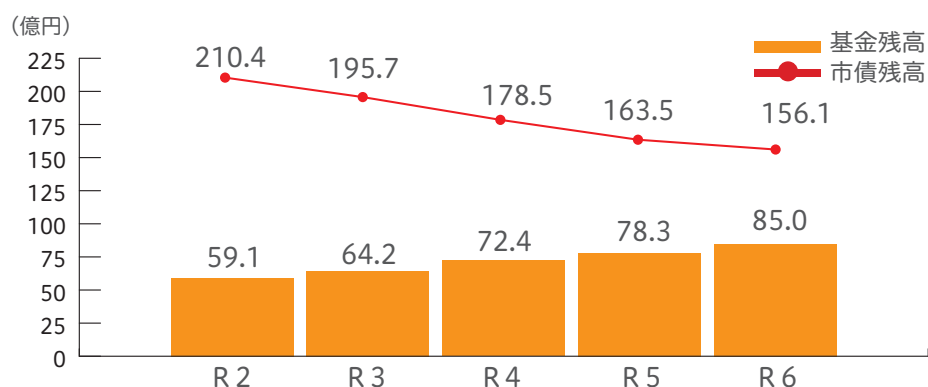


■財政指標

	令和5年度	令和6年度	増 減	説 明
財政力指数	0.38	0.39	0.01	地方公共団体の財政力を表す指標で、財政力指数が高いほど財政に余裕があるとされています。
実質収支比率 (%)	7.1	8.1	1.0	標準財政規模(※)に対する実質収支額の割合です。
経常収支比率 (%)	90.9	91.0	0.1	経常的一般財源に占める人件費や公債費など経常的経費の割合で、比率が低いほど自由に使える財源が多いことを示しています。
実質公債費比率 (%)	11.9	11.8	△ 0.1	標準財政規模に対する借入金返済額(公債費)の割合です。
将来負担比率 (%)	10.5	1.7	△ 8.8	標準財政規模に対する市が将来負担すべき負債の割合です。

(※) 標準財政規模…地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すものです。

■基金・市債残高の推移



特別会計・企業会計の決算

■特別会計 歳出決算額の比較

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和6年度	増 減
国民健康保険	3,842,111	3,601,718	△ 240,393
介護保険	3,611,935	3,803,409	191,474
後期高齢者医療	518,964	576,686	57,722
合 計	7,973,010	7,981,813	8,803

■企業会計 歳出決算額の比較

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和6年度	増 減
水道事業会計	1,184,510	1,137,966	△ 46,544
収益的支出	606,844	613,168	6,324
資本的支出	577,666	524,798	△ 52,868
下水道事業会計	852,016	1,036,840	184,824
収益的支出	516,912	521,443	4,531
資本的支出	335,104	515,397	180,293
計	2,036,526	2,174,806	138,280

本市の財政は今後も厳しい状況が見込まれますが、市民の皆様への行政サービスを安定的に提供していくため、引き続き行財政改革を進め、持続可能な自治体として健全財政の堅持に取り組んでまいります。

さらに詳しい本市の財政事情は、市ホームページ(右の二次元コード)に公開しています。(財政事情公表の「令和7年11月」をご確認ください)

●問合せ 財政課 ☎ 33-5627



おいしく、
ひといき。
食べる、楽しむ、人いきいき。

おいしく、ひといき。 クイズラリー開催中



市公式LINEで、「おいしく、ひといき。」クイズラリーを開催しています。市公式YouTubeの食のまちストーリーズの動画を視聴し、クイズに答えると抽選で豪華景品が当たります。ぜひご参加ください。

●期間 12月10日（水）～1月31日（土）

クイズラリー参加方法



①市公式LINE
と友だち登録



②画面下リッチメニュー
のクイズラリーをタップ



③市公式YouTubeを視聴
してクイズに答える。



④全て答えたら応募して
完了。

●問合せ シティセールス課 ☎33-5640

地域をもっと面白くしたい人、あつまれ！

いちき串木野

ローカルチャレンジ塾

開講！



若者の挑戦を応援する「いちき串木野ローカルチャレンジ塾」がスタートしました。

この取り組みは、地域の魅力を活かしながら、起業やキャリアづくりに挑戦する“ローカルイノベーター”を育てる一年間の育成プログラムです。

第1回は自己紹介や地域課題の共有を通して思いを語り合い、多様なアイデアが生まれる前向きなスタートとなりました。
第2回では雑誌『TURNS』プロデューサー・堀口正裕氏を迎え、全国の実践例から多くの学びを得て、塾生たちはそれぞれの“次の一歩”に向けて動き始めました。

これからどんな挑戦が生まれ、どんな変化が起きていくのか。
いちき串木野から広がる若者たちのチャレンジの物語を
今後もホームページやInstagramで発信していきます。



学びの様子
ちょっと覗いてみませんか？
気になる方はぜひチェック！



Instagram



ホームページ

薩摩スチューデント奨学プログラム

～全力応援！未来へ向かうあなたへ～

次世代を担う若者達の就学を支援し、将来本市で活躍することを願った奨学ローンと奨学金返還支援制度です。

なお、制度利用のための説明会も開催しますので、ぜひご参加ください。
制度内容や説明会については、次のとおりです。

Point

- ①卒業後本市に居住し、県内就職すれば奨学ローンは**実質無償**
- ②本市で働けば、現在利用している奨学金も**返還支援有り**



就学中や今から就学する方へ

① 薩摩スチューデント奨学ローン (返還補助有り)

通常の金利より優遇された奨学ローンがご利用できます。また、学生が市の事業に参加することで、奨学ローン返済完了分の利息全額を補助します。さらに、卒業後に市内に居住し、県内就職すると、元金の一部または全額を補助します。利用には、事前に説明会へ参加、登録が必要です。

●補助額

高校生	月額3万円 (最大108万円)
大学、短大 専門学生等	月額5万円 (最大240万円)

市内で働いて奨学金を返す方へ

② 奨学金返還支援制度

大学等を卒業した方が、市内に居住・就労することを促進するため、日本学生支援機構等の奨学金の返還を支援します。主な対象条件は以下のとおりです。利用を希望する場合は、登録が必要です。

●対象 次の①、②を満たす方

- ①卒業後、本市に居住し、令和5年4月1日以降に市内事業所に就職し、市内で勤務する方。
- ②市内事業所に就職した日が満30歳未満の方。
※特例により、令和9年度まで、本市出身者は県内他市への就職でも対象

※薩摩スチューデント奨学ローン利用者は除く

●補助額 年額24万円（最大240万円）

制度を利用するために

① 薩摩スチューデント奨学ローン

薩摩スチューデント奨学ローン申込希望者は、説明会への参加が必要で、次の日程で開催予定です。

- (1) 1月23日(金) 19:00～ オンライン (Zoom開催)
- (2) 2月12日(木) 19:00～ オンライン (Zoom開催)
- (3) 3月17日(火) 19:00～ オンライン (Zoom開催)

※参加希望の方は、右の二次元コードより参加申込をお願いします。

なお、説明会は、今後も随時開催予定です。

② 奨学金返還支援制度

制度利用には市への登録が必要です。教育総務課でお手続きください。

●問合せ 教育総務課 ☎21-5126



参加申込



制度内容

11/23、
29、30

「くるくる MOMIJI バス」大好評



紅葉の人気スポット冠岳とJR 串木野駅を結ぶ観光シャトルバスが、11月23日（日・祝）、29日（土）、30日（日）の3日間限定で運行しました。今年は11月下旬に紅葉の見頃を迎え、期間中は市内外から多くの方が訪れ紅葉散策を楽しみました。

訪れた観光客へのおもてなしの取組として、花川砂防公園では観光ガイド会による観光ガイドブースの運営や、冠岳・生福の両地区や市内事業者による地元物産展「冠嶽ゆったりまったり市」が開催され、生活研究グループの「ぜんざい」と「焼きもち」は行列ができるほど大人気でした。

11/16

いちき串木野産業まつり 開催



Fアリーナいちきくしきのにて「いちき串木野産業まつり～地域まるごとフェス～」が開催され、約6千人の方が来場されました。会場には地元の特産品の店が並び、乗り物・お仕事体験など、本市最大の物産展を楽しみました。また、会場内に設置されたステージでは、未来へ繋ごう！ツナGO綱引き大会や赤ちゃんハイハイレースなどで盛り上がりました。

いちき串木野電力



●電話：☎33-6000 ●土・日・祝日(休み)
●所在地：いちき串木野市昭和通111(市役所串木野庁舎前)

●公式サイト <http://www.ik-epco.co.jp>
●契約電力会社の検針票をお持ちいただければ試算いたします。一度お試しください。

おトク

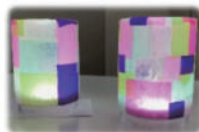
だけじゃない。
皆さまの暮らしをもっと
安心・快適・身近に!!



ビカリちゃん

産業まつり

11月16日(日)産業まつりにて、昨年同様、夏の台風停電時に大活躍した手作りランタンを子供たちと一緒に作りました！
全70個のランタンが子供たちによって、それぞれ個性ある素敵な物に仕上がりました。
ご参加くださった皆様ありがとうございました。



楽しかった♪





11/15

なつかシネマの上映



中央地区まちづくり協議会とチーム浜風の共催で、昔懐かしの映画を上映する「なつかシネマ」が中央交流センターで開催され、約 70 名が来場しました。

今回上映されたのは、山田洋次監督、高倉健、倍賞千恵子主演の「遙かなる山の呼び声」（昭和 55 年）でした。

市外からの参加者もあり、参加した方は、「毎回楽しく鑑賞できており、次回も楽しみ」と話しました。

11/23

市制施行 20 周年記念 第 19 回市地区対抗駅伝競走大会



市制施行 20 周年記念第 19 回市地区対抗駅伝競走大会が串木野新港周回コースで開催されました。

参加した 15 チーム 135 名の選手たちが、沿道からの声援に後押しされながら、各地区のタスキを懸命に繋ぎました。

今大会は、中央地区が 2 連覇を飾り、準優勝が羽島地区、第 3 位が照島地区の順となり、躍進賞は旭地区という成績でした。区間賞は右のとおりです。

●区間賞一覧

区 間	氏名（地区）	タイム
1 区（1,000m）	秋葉 健汰（生福）	3 分 26 秒
2 区（1,700m）	宮之原 誓弥（中央）	5 分 03 秒
3 区（1,000m）	富迫 希唯（湊）	3 分 40 秒
4 区（1,700m）	吉村 健人（中央）	5 分 00 秒（新）
5 区（1,000m）	原田 望梨（旭）	3 分 21 秒
6 区（1,700m）	西川 友稀（中央）	5 分 26 秒
7 区（1,000m）	中木屋 良明（中央）	2 分 58 秒（新）
8 区（1,700m）	中村 鈴逢（本浦）	5 分 42 秒
9 区（2,700m）	勝田 聖也（照島）	8 分 03 秒

12/10

目指せ日本一！神村学園壮行会

厳しい予選を勝ち抜き、全国大会に出場する神村学園中等部・高等部の部活動を激励するため、いちきアクアホールで壮行会が行われました。

会では、各部活動の代表が、「全国大会では優勝を目指し、市民の皆様に良い報告ができるように頑張りたい」と意気込みを話しました。

次の部活動が 12 月から 3 月にかけて、それぞれ行われる全国大会に出場します。大会での活躍をお祈りします。

●大会日程予定

部活動	日付	場所	大会名
中等部女子サッカー部	12/6（土）～	東京都他	高円宮妃杯JFA第 30 回全日本U-15 女子サッカー選手権大会
中等部男子サッカー部	12/13（土）～	東京都他	高円宮杯JFA第 37 回全日本U-15 サッカー選手権大会
高等部女子駅伝部	12/21（日）	京都府	女子第 37 回全国高等学校駅伝競走大会
高等部男子サッカー部	12/28（日）～	東京都他	第 104 回全国高等学校サッカー選手権大会
高等部女子サッカー部	12/29（月）～	兵庫県	第 34 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
中等部・高等部吹奏楽部	2/1（日）	群馬県	第 9 回カラーガード・マーチングパーカッション全国大会
高等部女子ソフトボール部	3/20（金）～	大阪府他	第 44 回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会



10/25
～27

わた SHIGA 輝く障スポ 2025 竹下楓さんが水泳競技 25 m自由形で優勝



滋賀県で、「わた SHIGA 輝く障スポ 2025（第24回全国障害者スポーツ大会）」が開催され、本市からは水泳競技に1名、陸上競技1名、ボウリング1名が県代表として出場しました。

竹下楓さん（市来中学校3年）は、水泳競技（少年女子の部）25 m自由形で優勝、25 mバタフライで3位入賞に輝き、11月19日に市長表敬しました。

竹下さんは「メダルを持って帰ってくると、思っていたよりもたくさんの人が喜んでくれました。その人達のためにも、今度は金メダルが2つ取れるように練習を頑張ります」と話されました。

また、陸上競技（青年男子の部）の宮之原 誓弥さんは1500 mで4位入賞、800 mで3位入賞。ボウリング（青年男子の部）の永留 晃裕さんは5位入賞でした。

11/3 第51回シーサイドソフトテニス大会



三井串木野テニスコート（市庭球場）で、シーサイドソフトテニス大会が開催され、86名が参加し、熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。

●一般の部

- A級 優勝 小橋口・井手上（エターナル）
第2位 品川・石元（市役所）
第3位 福蘭・池田（羽島中）
〃 秋丸・橋本（チーム友達）
B級 優勝 北山・桑木（TEAM 海童）
第2位 小蘭・小島（クローバー）

●女子の部

- A級 優勝 榎八重・山口（チーム友達）
第2位 東小蘭・西峯（串木野西中）
第3位 上水流・東小蘭（市役所・川内高校）
〃 藤園・田島（串木野中）
B級 優勝 軸屋・松下（串木野中）
第2位 下津・下迫田（串木野中）

11/9

第73回串木野弓道大会



市来弓道場で、第73回串木野弓道大会が開催されました。県内各地より一般の部36チーム107名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。

なお、大会の市内入賞者は次のとおりです。

●個人シニア（75歳以上）の部

準優勝 木場 正廣 第5位 外蘭 操

●個人女子の部

第3位 橋口 奈央 第5位 橋口 聡子

●個人男子の部

第15位 濱田 嵩史

11/2

第52回いちき串木野市 秋季親善グラウンド・ゴルフ大会



第52回いちき串木野市秋季親善グラウンド・ゴルフ大会が開催され、市内のグラウンド・ゴルフ愛好家約140名が親睦と交流を図りながら、日頃の腕を競いました。

●団体の部

- 優勝 平瀬会（A）
準優勝 串木野ひまわり
第3位 いちき七夕会（A）

●個人の部

- 優勝 橋口 正己（いちきスマイル）
準優勝 吉村 利昭（市来あじさい）
第3位 川畑 スミ子（串木野ひまわり）



11/14

交通安全表彰



(一財) 全日本交通安全協会より、(有) 勘場蒲鉾店の勘場裕司社長に、交通安全栄誉章「緑十字銅章」が表彰されました。

また、自動車安全運転センターといちき串木野警察署より、西日本ベストパッカー（株）に「優秀安全運転事業所表彰銅賞」が授与されました。

受賞された皆様、本当におめでとうございます。

11/20

防犯功労者の表彰



令和7年度鹿児島県くらし安全・安心県民大会において、旭地区の竹之下直正さんが防犯功労者として県知事表彰を授与されました。

また、湊町の古木照代さんが全国少年警察ボランティア協会会長より表彰状を授与されました。

受賞、おめでとうございます。

祝！現代の名工表彰 テーラーコヤ店主 小屋一美さん



この度、テーラーコヤの店主であり、卓越した技術を持つ職人として知られる小屋一美さんが、厚生労働大臣より「現代の名工」として表彰され、市長表敬しました。

この名誉ある受賞は、長年にわたり服飾の分野で優れた技術を発揮し、多くの人々に感動と満足を提供してきた功績が認められたものです。

小屋さんは、「県内外のたくさんの方々からご支援をいただいたおかげです。結婚式や入学式などのハレの日選ばれ続けられるように、これからも針を握り続けていきたい」と喜びとともに今後の展望を語られました。

小屋さんのさらなるご活躍を応援します。

11/2

市制施行 20 周年記念「市文化祭」開催



市文化祭芸能発表大会が市民文化センターで開催されました。市文化協会の加盟団体はじめ、各文化芸術団体が日頃の練習の成果を発揮する場となりました。

今年はロビーでも書道や絵画、写真の展示が行われ、例年より多くの観客で賑わいました。

また、11月10日（月）～13日（木）にかけて、いちきアクアホールで作品展示が開催され、新たな企画として硬筆や書道のワークショップ、七夕踊の道具の展示なども行われました。平日の開催にも関わらず、多くの市民が作品を観覧していました。